



繋がる日本プロジェクト



YOUTH CONSORTIUM

32歳までの若者共同事業体
実行委員会



Overview

▶	Introduction	01
▶	Our Mision	02
▶	Our Project	03
▶	Strategy	04
▶	Achievements	05
▶	Project Timeline	06
▶	Our Team	07
▶	Contact	08





Introduction

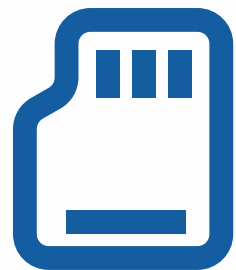
全国各地の高校生や大学生を中心とする若者たちが、様々な活動を自発的に取り組む一方で、それぞれ個別に活動していることにより目的の達成と課題の解決への取り組みが分散されてしまっている。また若者ゆえの「知識、経験、資金」などに課題を抱え、継続性に乏しい状況が長年の間繰り返されてきている。

これらの状況を、地域・目的・課題ごとで共創を生み出し全体最適化させることによって、若者たちの選択肢と可能性を広げ、未来へ繋ぐための持続的な仕組が32歳までの若者共同事業体によって推進されている「YOUTH CONSORTIUM PROJECT」として、日本全国の若者たちのチャレンジを繋いでいます。

32歳までの若者共同事業体は、繋がる日本プロジェクト、大人たちの共創コンソーシアムと共に三位一体で、社会全体の共創を生み出す仕組み構築にチャレンジしています。

Our Mission

子どもたち、若者たち一人一人の「できる」選択肢と可能性を広げ未来へ繋げるために、日々全国で行われている様々な若者たちの活動を、目的ごと、課題ごとに繋いで共創を生み出し、全体最適化させることによって、目的の達成と課題解決の実現へ繋げることが、ひとりひとりの個別最適化へ繋げる。



目的を繋ぐ

起業したい、海外と交流したい、イベントを作りたい、情報を配信したい、地域を盛り上げたい、良い会社へ入社したい、キャリアアップしたい、スキルアップしたい



課題を繋ぐ

少子化、高齢化、過疎化、空き家・古民家再生、社会福祉、ジェンダー平等、温暖化、フェアトレード、再生エネルギー、資源循環、教育問題、地域活性化、一極集中、後継者問題、労働・生産・消費人口減少



結果を繋ぐ

目的を繋ぎ、課題を継ぐことによって実現される、目的ごと課題ごとの全体最適される結果を、個々人の濃くきたっ視野課題解決へ繋げ個別最適化を実現する



Our Project



YOUTH CONSORTIUM PROJECT

高校生団体、学生団体、学生サークル、や各個人で行っている様々な活動を、目的ごと、課題ごとに繋いで共創を生み出す若者たちの共創プロジェクト



YOUTH EVENT COMMISSION

全国各地の学生団体・サークルが中心となって、スポーツやカルチャーイベントを、企画から運営までワンストップで実現し、全国各地の地域活性化に繋げるプロジェクト



ツナガル・オウンド・メディア

若者たちが日々発信している様々な情報を全国で繋いで、日本全国、世界各地へ向けて情報配信する若者たちによる若者たちのオウンドメディア

Marketing Strategy

これまでも日本各地で行われてきた「官学民連携」による様々なプロジェクトも、学生たちと直接繋がりたい官と民のニーズと、毎年入れ替わる学生たちのレベルの安定性に欠ける問題によって、継続性と質の担保が乏しく、うまくいっていないという声が数多く寄せられています。

32歳までの若者共同事業体のプロジェクトは、大学を卒業しても学生時代の活動を継続したい、している若者たちを中心に据えることによって、質の担保と継続性を実現しています。

01

若者たちのスケールを創出する

02

若者たちによる共創バリューチェーンを構築する

03

若者たちの活動を大人たちの事業と繋ぐサプライ・チェーンを構築する

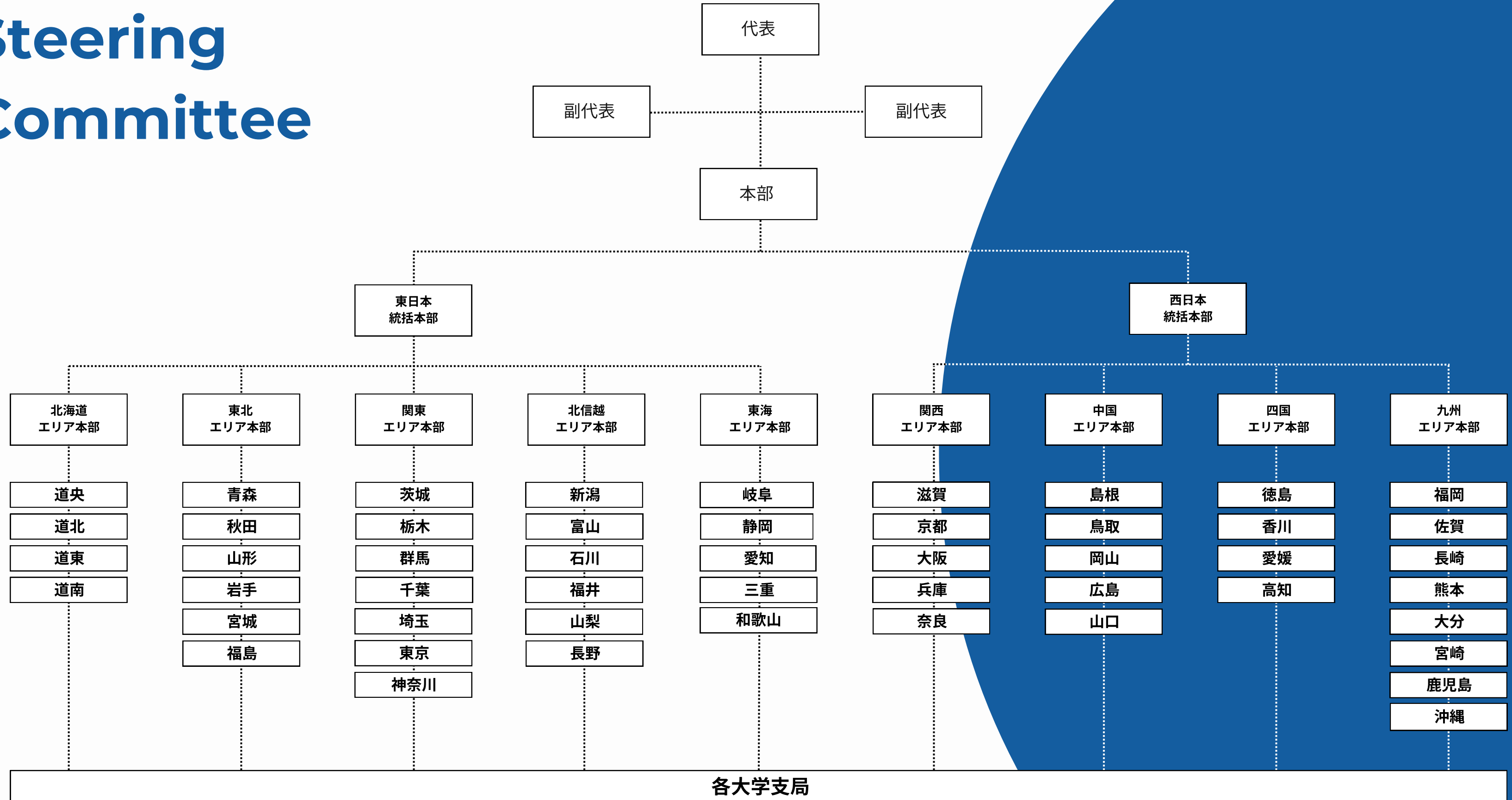
04

若者たちの活動を地域へ活かす

05

若者たちの可能性を未来へ繋げる

Steering Committee



Achievements



中日スポーツ交流ツアー



電動自転車サイクルツーリズム



JCGチャレンジゴルフツアー



服の循環共創プロジェクト



官公庁観光再始動プロジェクト



地域活性化共創プロジェクト



地域交流スペースプロジェクト



アスリート×健康増進事業



アスリート×地域ブランディング



自治体公共WEEK共同出展



オンライントークセッション



学生団体リーダーズサミット



名球会身体障がい者野球教室



大学生対抗ARスポーツ大会



砺波市スタディケーション

Achievements

地域活性化
Regional activity

53%

社会福祉
Social welfare

15%

国際交流・支援
International

10%

サステナビリティ
SDGs

9%

イベント
Event

5%

ビジネス
Business

8%

※2020年度当時

About us

運営：32歳までの若者共同事業体実行委員会

- 代表：太田智也 / 大阪府堺市
「株式会社THE PASSION」代表取締役
「繋がる日本プロジェクト」統括オーガナイザー
- 副代表（2名）
- 統括本部長（3名）
- エリア本部長（9名）

Consortium Overview

2020年からの準備期間を経て、2022年に正式リリースされた「32歳までの若者共同事業体」では、こどもたちと若者たちひとりひとりの「できる」選択肢と可能性を広げ未来へ繋ぐ、をミッションに掲げて、日本全国の学生団体、学生サークル、学生起業家、を中心に若者たちの活動を繋ぐことにより、若者たちの目的達成と課題の解決について全体最適化するプロジェクト「YOUTH CONSORTIUM PROJECT」と展開し、大人たちの共創コンソーシアムと連動して、日本社会全体を繋いで共創を生み出すプロジェクト「繋がる日本プロジェクト」を推進しています。



Partner

旭川市、岩見沢市、函館市、青森県、岩手県、仙台市、福島県、笠間市、宇都宮市、那須町、川崎市、新潟市、富山県、南砺市、砺波市、北杜市、長野県、長野市、安城市、名古屋市、松原市、三田市、橿原市、岡山県、山口県、鳴門市、愛媛県、松山市、砥部町、高知県、高知市、北九州市、中間市、福岡市、長崎市、熊本県、宮崎県、那覇市、名護市

岩見沢まちづくりコンソーシアム、日本リベラルアーツ協会合同会社、合同会社WeZ、株式会社Lirem、株式会社エンターラル、TERAFUL、株式会社Qwi、株式会社Ganaxt

合同会社TUGBOAT、株式会社東宏トレーディング、株式会社ネクスター、株式会社ワイズ、株式会社Uプロジェクト、株式会社コンサイズ、一般社団法人日本プロ野球外国人OB選手会、株式会社与志田、メディアラグ株式会社、QUINTBRIDGE

一般社団法人チャレンジゴルフツアー協会、株式会社Kuriate Associates、株式会社meleap、株式会社ビートル、スポーツクラブNAS株式会社、ダイワロイアルゴルフ株式会社、公益社団法人関西経済連合会、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、株式会社よしもとエリアアクション、吉本興業株式会社、株式会社アソウ・ヒューマニーセンター、イオン・シグナ・スポーツ・ユナイテッド株式会社、株式会社Playable、合同会社シナリオ、エイベックス株式会社、全国農業協同組合連合会、日本生活協同組合連合会、東都生協協同組合、岡山県中小企業団体中央会、テレビ長崎株式会社、エフエム長崎株式会社、名鉄観光サービス株式会社、株式会社阪急交通社、株式会社神姫トラベル、株式会社バシットエンタテインメント、株式会社ブースト、Sansan株式会社、株式会社White Crow、株式会社スーパーステーション、株式会社m-lab、株式会社モルテン、RX Japan株式会社、株式会社VECTRIX JAPAN、株式会社エンセス、株式会社新東通信、株式会社北日本新聞社、株式会社神戸新聞事業者社、株式会社デイリースポーツ案内広告社、オリックス野球クラブ株式会社、株式会社楽天野球団、福岡ソフトバンクホークス株式会社、公益社団法人全国野球振興会、一般社団法人日本プロ野球名球会、公益財団法人日本ゴルフ協会、一般社団法人日本モルック協会、一般社団法人ナレッジキャピタル、Flat Collaboration合同会社、Brand Maker Enabler株式会社、イーオーガナイザー研究所、アルムナイ株式会社、株式会社ePARA、株式会社アーク、株式会社APITEC、ヒューマンアカデミー株式会社、株式会社ジュントス、渋谷スクランブルスクエア株式会社、株式会社東京スタジアム、株式会社東京ドームシティ、株式会社大阪シティドーム、株式会社東京スタジアム、他





THANK YOU!



Secretariat

32歳までの若者共同事業体
事務局（合同会社シェアビー内）

 <https://youth-consortium.jp>

 contact@youth-consortium.jp

